

西暦 2026 年 2 月 20 日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	小児周産期病院における Medical Emergency Team(MET)の5年間の活動報告
研究責任者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 祖父江俊樹 集中治療科
研究対象者	2019年1月1日から2023年12月31日までの5年間に当院のRRS(MET)が起動した全症例を対象としています。
研究期間	研究実施許可後～2027年3月
研究目的・方法 (意義、目的、方法、 試料等の二次利用等)	院内急変は小児においても重大な医療安全上の課題です。多くの急変には前兆があり、早期介入の重要性が認識されるようになりました。これを受け、患者の状態変化を早期に察知し介入するRRS(Rapid Response System)が考案され、当院でも2017年にMET活動を開始しました。本研究は、これらMETコールの活動状況をまとめ、報告することで、小児医療における急変対応の質向上に寄与する重要な知見となることを目的とします。具体的な調査項目として、METの年間出勤回数、出勤時間帯(平日勤務帯、時間外、土日祝日)、METコールを行った職種(医師、看護師等)、MET依頼要因(呼吸不全、循環不全、意識障害等)、対象患者の主たる診療科、およびMET介入後の患者転帰(ICU入室、病棟継続観察、死亡等)を調査します。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	上記の項目について、診療録から調査を行います。カルテ番号、生年月日なども用いますが、これらの個人情報、個人を特定できる情報を削除して対応表を作成して研究に使用します。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 集中治療科 祖父江俊樹 電話 0725-56-1220 (代表)